

ミニメド™780Gインスリンポンプ はじめてみよう! インスリンポンプ

エクステンデッド版



インスリンポンプ入門ナビ



重要ポイントはぽんちゃんと
チェックしながら進めよう!

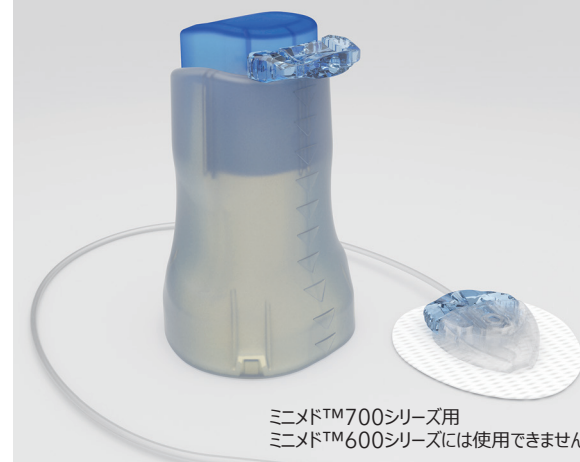
使用開始時に必要な知識や基本操作を簡易的にまとめたマニュアルです。
必ず電子添文とユーザガイドを併せてご確認ください。



製品ウェブサイト:

www.medtronic.com/minimed780g

製品の使用方法やよくある質問などをご紹介します。

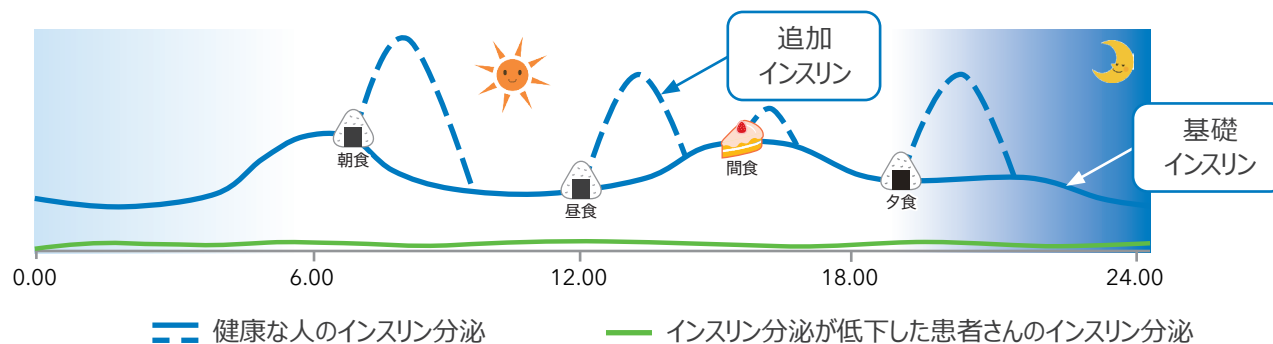


ミニメド™700シリーズ用
ミニメド™600シリーズには使用できません

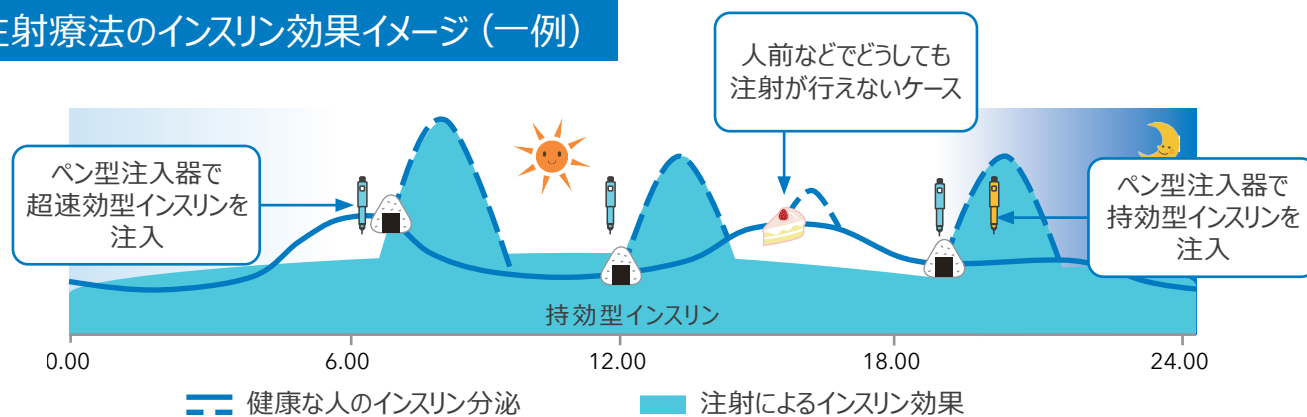
 minimed

インスリン分泌と注射療法

健康な人とインスリン分泌が低下した患者さんのインスリン分泌イメージ

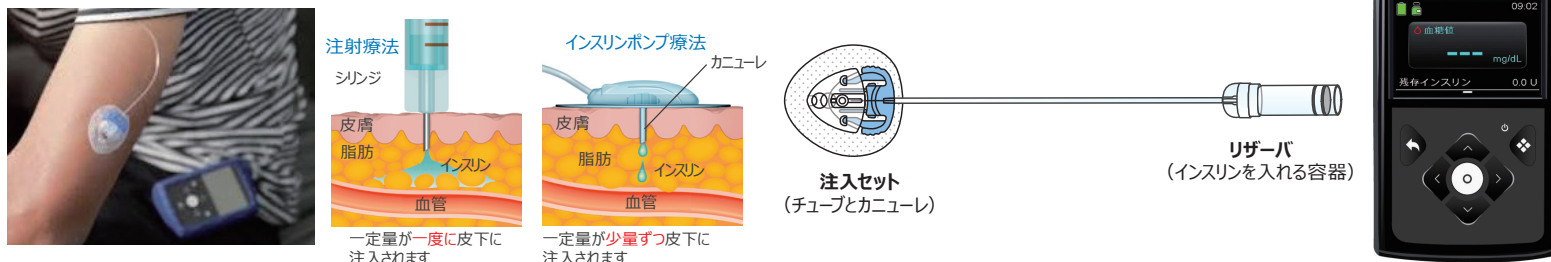


インスリン注射療法のインスリン効果イメージ (一例)



インスリンポンプ療法とは

インスリンポンプのしくみとインスリン注射療法との比較



	インスリン注射療法（一例）	インスリンポンプ療法
インスリン注射回数	1日4～5回	最大7日に1回（注入セット交換）
使用するインスリンの種類	持効型インスリン、超速効型インスリン	超速効型インスリン
基礎インスリンの調整	時間帯ごとの調整困難	時間帯に合わせて細かく調整可
追加インスリン	注射で注入	ボタン操作で注入

インスリンポンプ療法のインスリン効果イメージ



もくじ

基礎編： はじめてみよう！ インスリンポンプ

P.1～2 はじめるための基礎知識



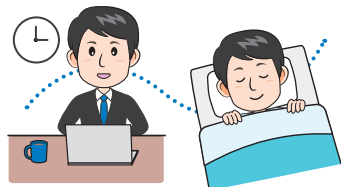
P.4～9 機器の概要



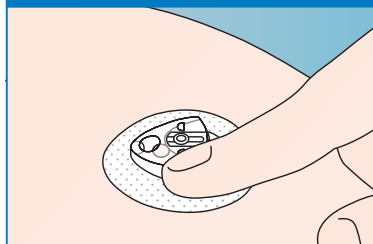
P.10 食事・補正の時のインスリン (ボラス注入)



P.11～12 基礎レートパターン (定期的に見直し変更します)



P.14～33 リザーバとチューブの交換 (最長7日に1回行います)



P.34～42 より安全、快適に使用するために



インスリンポンプを
はじめて使う場合は、
まずはここまで覚えてね！

応用編はインスリンポンプに
十分慣れてから、
ゆっくりと学んで
いこう！



応用編： もっと便利に！ インスリンポンプを 使いこなそう

P.43～44 一時基礎レート



P.45～46 スクエアウェーブボラス デュアルウェーブボラス



P.47～48 ボラスウィザード



インスリンポンプと関連機器

インスリンポンプ*

*以下、ポンプとも表記



インスリンポンプのアクセサリ

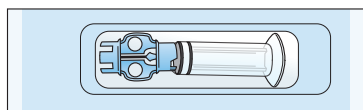


ポンプクリップ

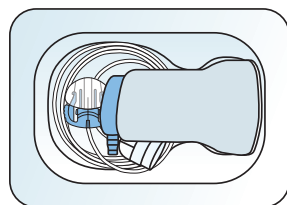


アクティビティ・ガード
(リザーバの動きをロックします)

インスリンポンプの消耗品



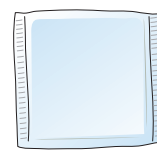
エクステンデッドリザーバー
インスリンを充填し注入セットに
取り付けて使用する



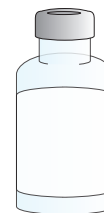
エクステンデッド注入セット
ポンプと体をつなぐチューブ



単3電池
(別途、購入が必要です)



アルコール綿



インスリン
バイアル

※従来のリザーバはエクステンデッド
注入セットと使用できません。

ポンプクリップ・電池

ポンプクリップはどのように付けるの？

取り付け方



スライドして取り付ける

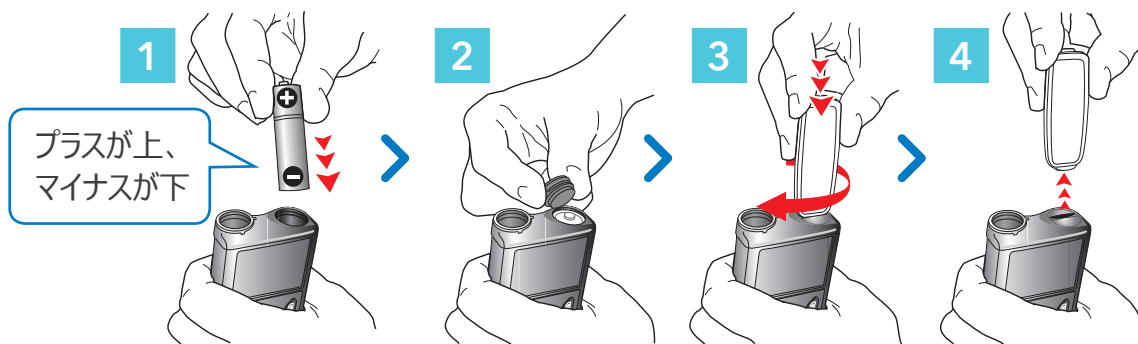
外し方



爪を持ち上げながらスライドして取り外す

電池はどのように入れる？

電池キャップの開閉



電池キャップの開閉には必ずポンプクリップまたはコインをご使用ください。

電池の種類

重要！
チェック

単3電池

- ・リチウム電池
- ・アルカリ乾電池
(電池交換頻度：目安2週間程度)
- ・ニッケル水素充電電池
- ・マンガン電池は使えません



電池のご注意

重要！
チェック

10分以内に交換してください
新しい電池をいつも携帯してね



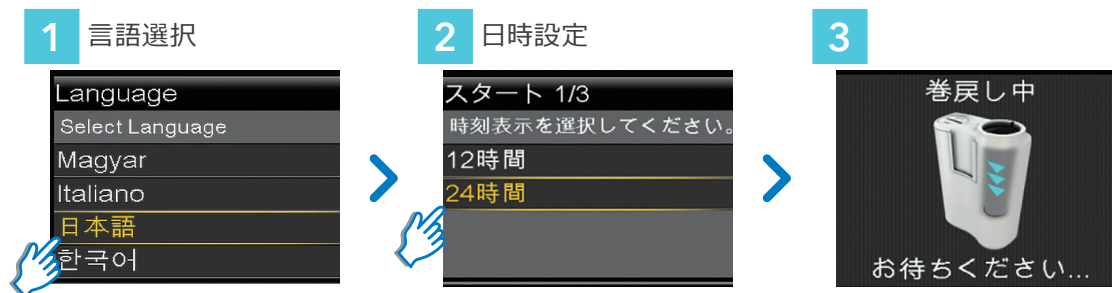
ボタン配置・言語、日時設定

ボタン配置



言語、日時設定

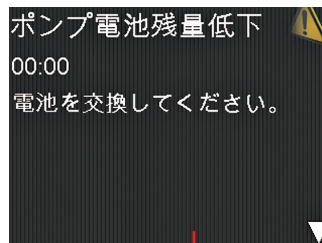
電池を入れると起動し、言語選択画面になります。



日時は「メニュー」→「設定」→「機器の設定」→「日付および時刻」から設定可能です。
言語は「メニュー」→「設定」→「機器の設定」→「言語」から設定可能です。

ホーム画面の説明

ホーム画面



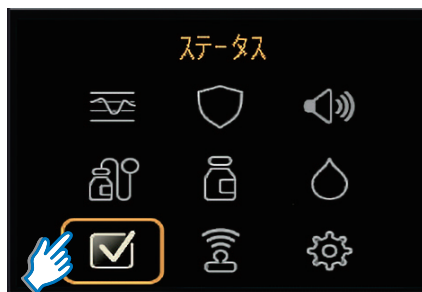
残り電池残量10時間程度だよ
就寝前は必ず交換してね

アイコン	電池残量 リザーバ (インスリン) 残量
血糖値	血糖値を入力した場合は12分間だけ表示します。 (ボラスウィザード機能など)
残存インスリン	前回注入したボラス注入量のうち、体内に残存している推測インスリン量を表示します。

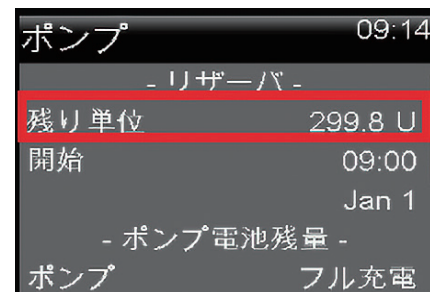
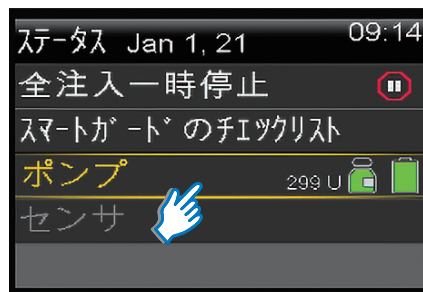


ステータスバー

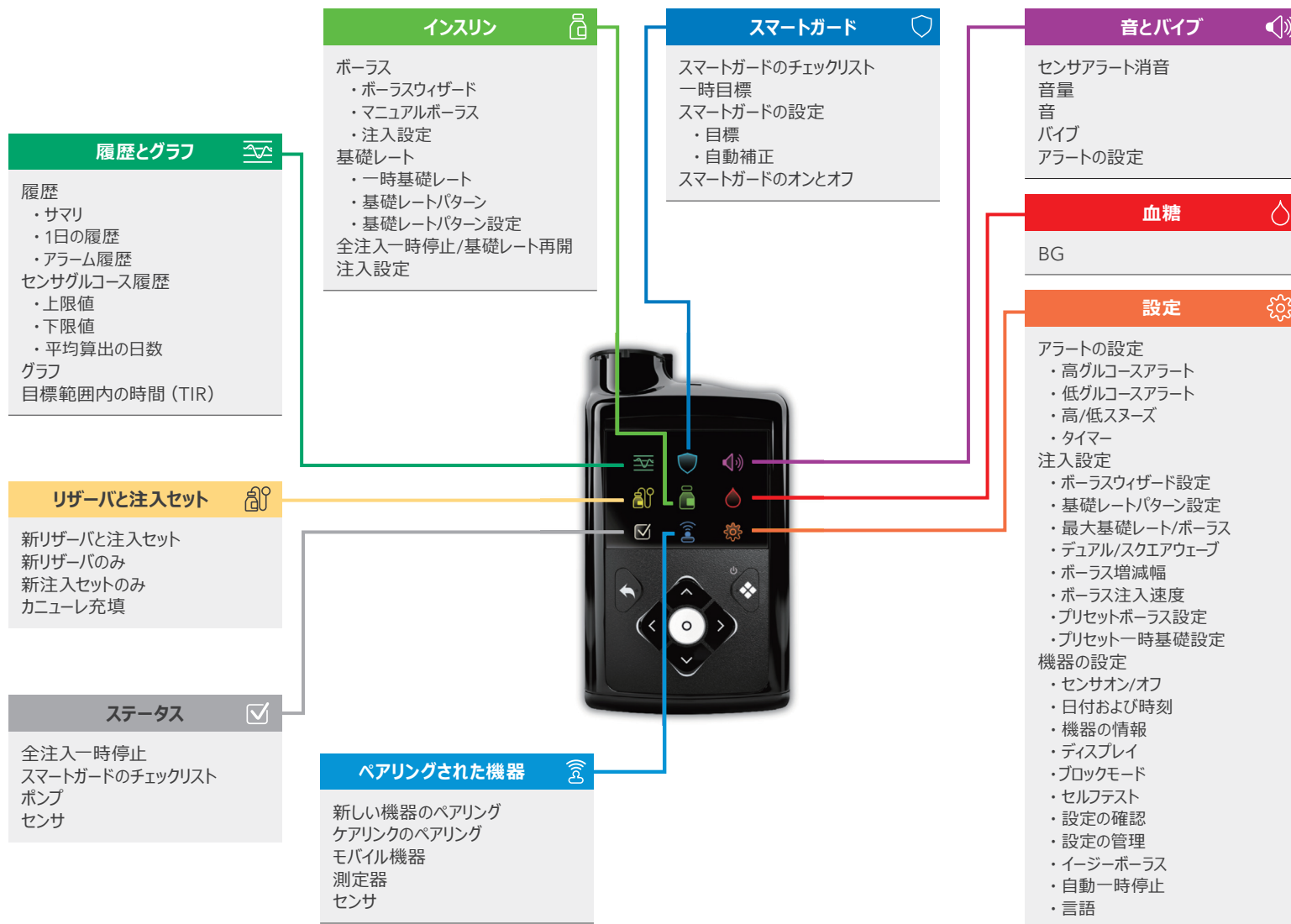
リザーバ残量の詳細などは、「メニュー」→「ステータス」→「ポンプ」で確認ができます。



*ホーム画面からのショートカット ホーム画面で上ボタン (↑) を押すと、素早くステータス画面を確認できます。



メニューマップ



省電力モード・スリープモード・ロック解除

1 起動中



操作なし
15秒経過



2 省電力モード



- ・バックライトが消える
- ・再操作で操作途中の画面へ

操作なし
2分経過



または
グラフボタン
長押し

3 スリープモード

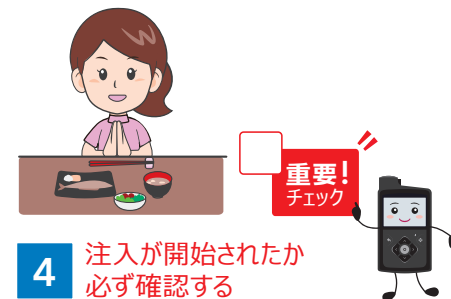


- ・再操作でホーム画面へ

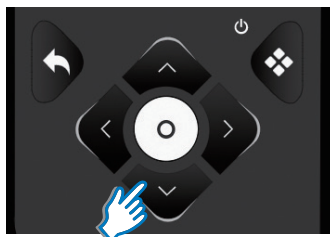
自分に合った設定にカスタマイズしよう！

設定項目	設定	初期設定	操作方法
残存インスリン時間	時間	4時間	メニュー→設定→注入設定→ボースウィザード設定→残存インスリン時間
最大ボース量	単位	10単位	メニュー→設定→注入設定→最大基礎レート/ボース
ボース注入速度	標準・急速	標準	メニュー→設定→注入設定→ボース注入速度
ボース増減幅	0.025U, 0.05U, 0.1U	0.1U	メニュー→設定→注入設定→ボース増減幅
音/バイブ設定	音・音+バイブ・バイブ 音量 1, 2, 3, 4, 5	音 音量 3	メニュー→音とバイブ
表示	明るさ 1, 2, 3, 4, 5, 自動 バックライト15秒, 30秒, 1分, 3分	自動 15秒	メニュー→設定→機器の設定→表示

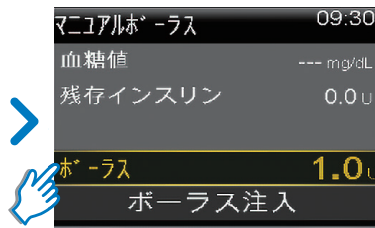
ボーラス注入



- 1** ホーム画面で下ボタン (v) を押す



- 2** 注入量を入力する



- 3** 「ボーラス注入」を選択する



- 4** 注入が開始されたか必ず確認する



ボーラス注入を途中で停止するには？

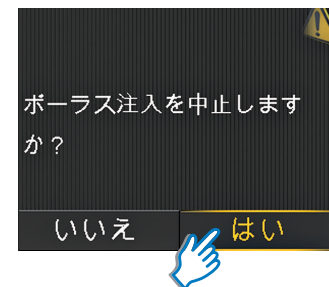
- 1** ボーラス注入中に
○を押す



- 2** 「インスリン」で○を押し、
「ボーラス停止」を選択する



- 3** 「はい」を選択する



- 4** 注入量を確認し、
「完了」を選択する



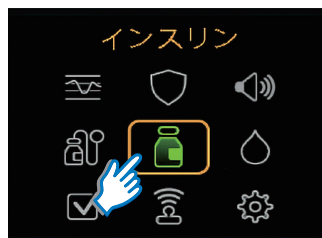
注入量は「1日の履歴」で再確認できます（メニュー→履歴とグラフ→履歴→1日の履歴）。

ポンプ使用前にポンプを用いてボーラス注入の練習をした場合、ポンプ使用前に「残存インスリン消去」オプション（ユーザガイドP.215参照）を使用し、ポンプ内の残存インスリンを消去してください。（消去は1度のみしか行えません。）

基礎レートパターンの設定方法

基礎レート1～5、就業日、休日、シックデイの最大8パターンの設定が可能です。

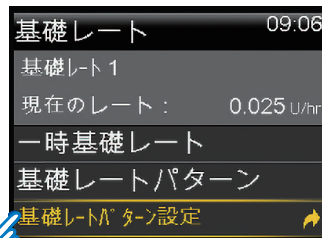
- 1 メニューで「インスリン」を選択する



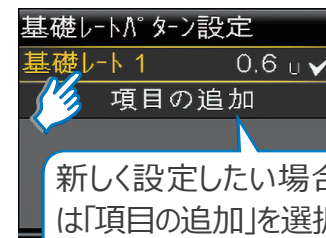
- 2 「基礎レート」を選択する



- 3 「基礎レートパターン設定」を選択する



- 4 変更したいパターンを選択する



- 5 「オプション」を選択する



- 6 「変更」を選択する



- 7 開始時間、終了時間、注入量を1行ずつ入力し、「完了」を選択する



- 8 「保存」を選択する



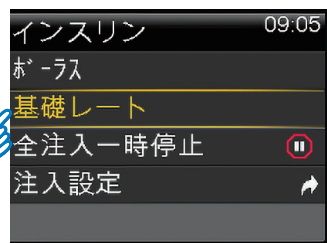
「保存」を選択しなければ、
設定は保存されないよ

重要！
チェック

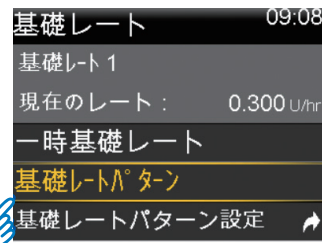


基礎レートパターンの確認方法・変更方法

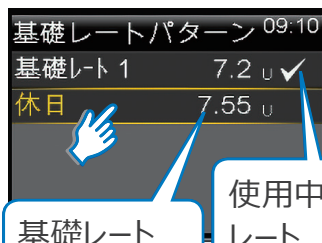
1 「基礎レート」を選択する



2 「基礎レートパターン」を選択する



3 確認したい基礎レートを選択する



4 設定内容を確認し、パターンを変更する場合は、「開始」を選択する



重要!
チェック

「開始」を選択しないと
パターンの変更はできないよ



基礎レートパターン ()

開始	終了	U/hr
00:00		

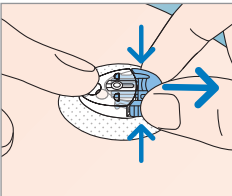
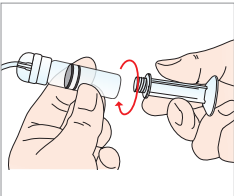
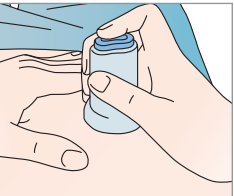
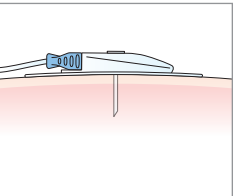
基礎レートパターン ()

開始	終了	U/hr
00:00		

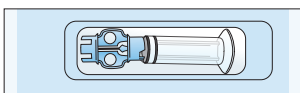
MEMO

リザーバとチューブ交換の流れ

リザーバとチューブ交換は、ポンプに表示されるナビゲーションに沿って行いましょう。

1 古いセットを取り外す	2 ポンプを巻戻す	3 新しいセットを準備する	4 ポンプにセットする	5 装着	6 カニユーレ充填
					

リザーバとチューブ交換の準備物



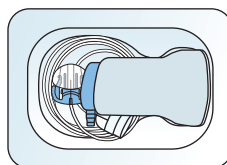
エクステンデッドリザーバー



インスリン
バイアル



アルコール綿



エクステンデッド注入セット
垂直刺し/長期装着タイプ



重要!
チェック

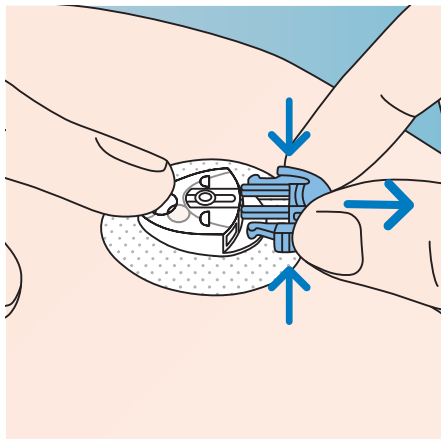
バイアルは常温に戻してね



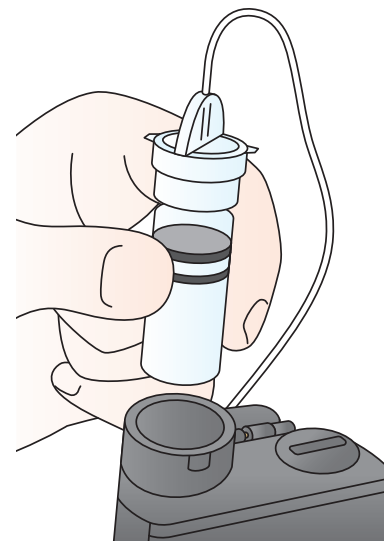
交換前には手を
しっかり洗いましょう。

1 古いセットを取り外す

1 カニューレから
注入セットを取り外す



2 ポンプから古いリザーバを
取り外す



＼ 外して～！ /



1 古いセットを
取り外す

2 ポンプを
巻き戻す

3 新しいセットを
準備する

4 ポンプに
セットする

5 装着

6 カニューレ充填

2 ポンプを巻き戻す

1

◎ボタン（決定）を押す



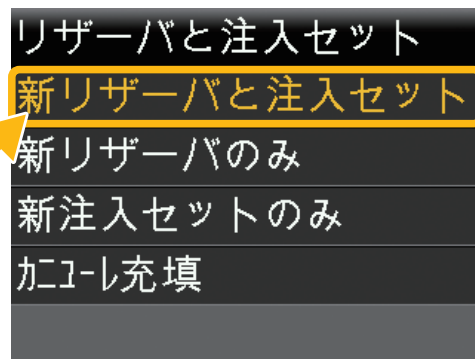
2

「リザーバと注入セット」を選択



3

「新リザーバと注入セット」を選択



ポンプを巻き戻すときは、必ず体から注入セットを取り外してね

1

古いセットを取り外す

2

ポンプを巻き戻す

3

新しいセットを準備する

4

ポンプにセットする

5

装着

6

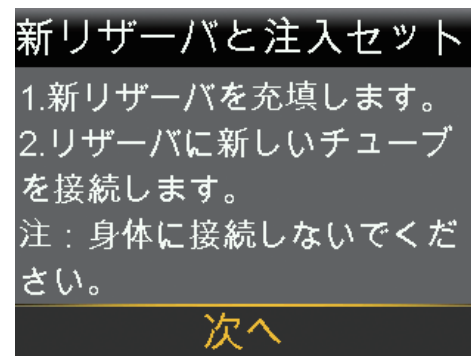
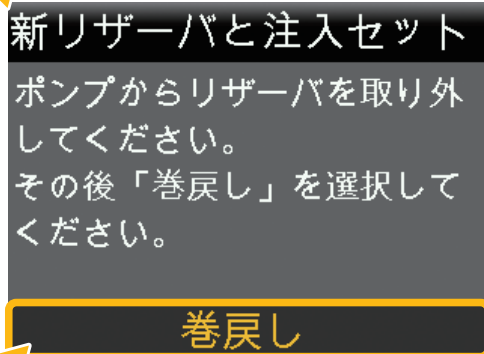
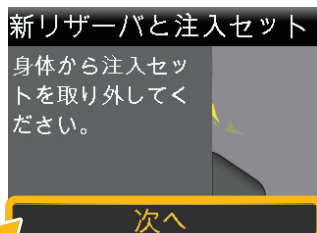
カニューレ充填

2 ポンプを巻き戻す

4 「巻き戻し」を選択

5 待つ

6 「次へ」は押さない



1 古いセットを取り外す

2 ポンプを巻き戻す

3 新しいセットを準備する

4 ポンプにセットする

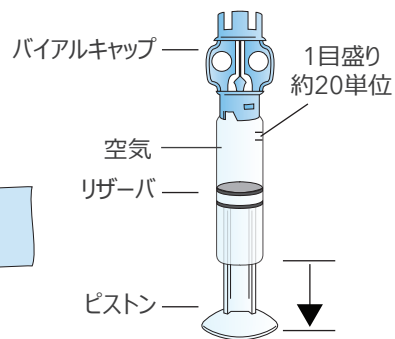
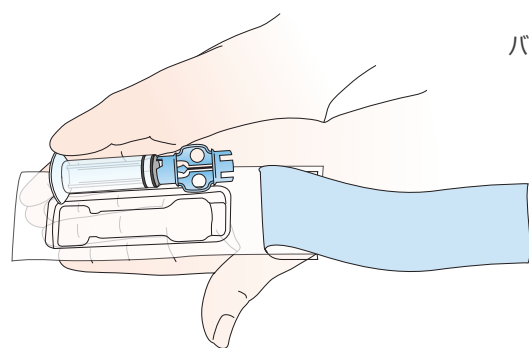
5 装着

6 カニユーレ充填

3 新しいセットを準備する

1

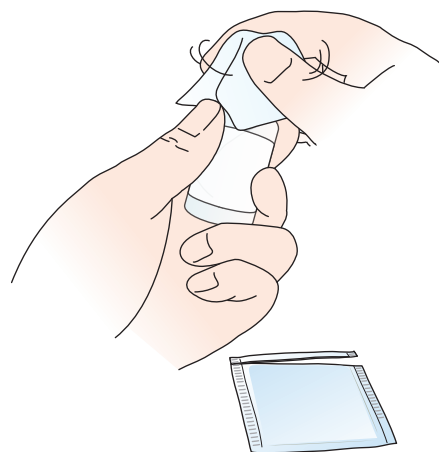
ふくろからリザーバを取り出し、
ピストンを引く



空気は7日分の
必要インスリン量 + 2目盛りほどに

2

バイアルの頭を
アルコール綿で消毒する



メモ

目安の充填量

U

1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを
準備する

4

ポンプに
セットする

5

装着

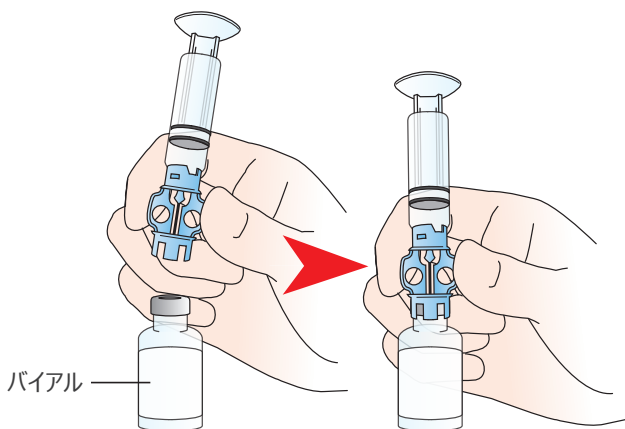
6

カニューレ充填

3 新しいセットを準備する

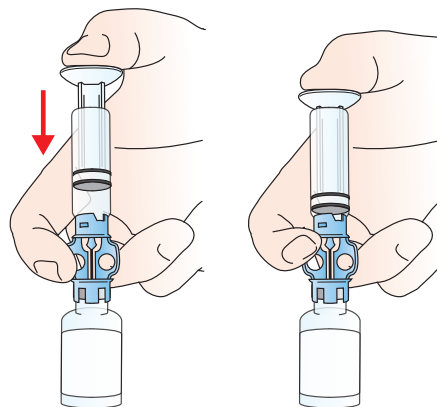
3

バイアルにリザーバを
取り付ける



4

ピストンを押し、
バイアルに空気を入れる



重要！
チェック



押したまま離さないでね

1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを
準備する

4

ポンプに
セットする

5

装着

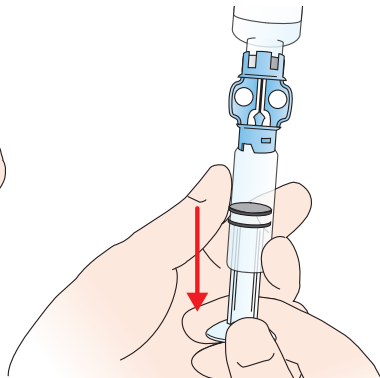
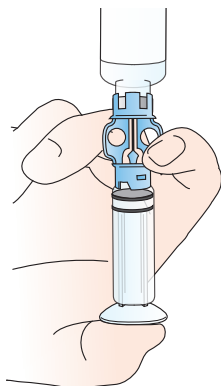
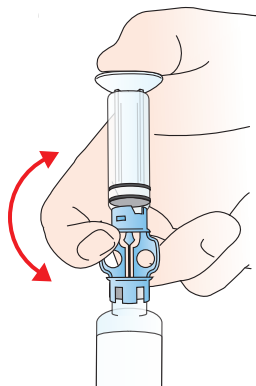
6

カニューレ充填

3 新しいセットを準備する

5

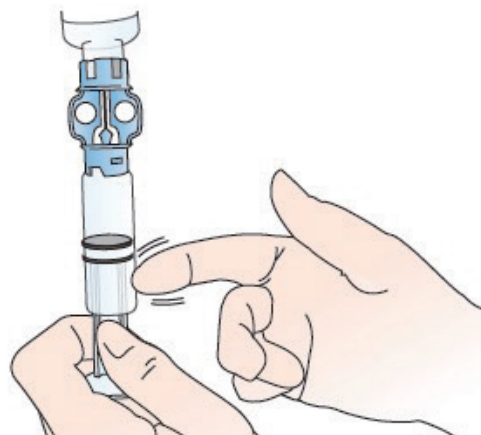
ピストンを押したままひっくりかえして
ピストンを引く



気泡が入らないように
ゆ〜っくり引いてね

6

たたいて気泡を上部に集める



ペンでたたくと気泡が集まりやすい

1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを
準備する

4

ポンプに
セットする

5

装着

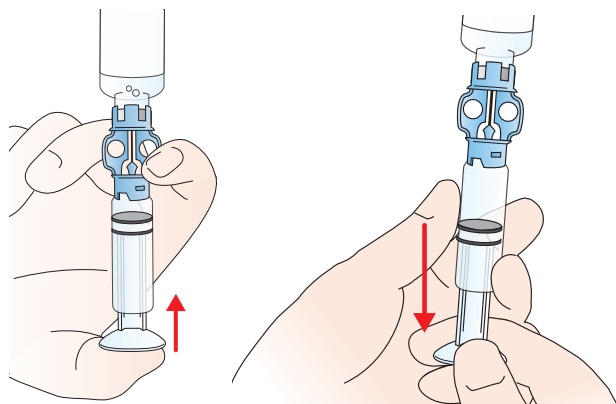
6

カニューレ充填

3 新しいセットを準備する

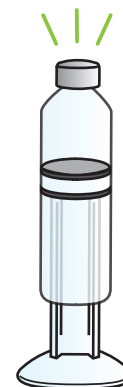
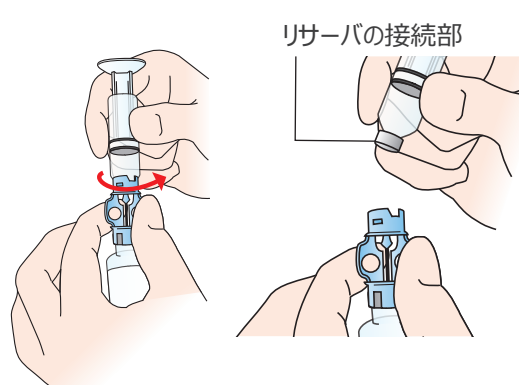
7

気泡を押し出し、もとのところまで
ピストンを引く



8

バイアルを下にしてから、
リザーバを外す



重要！
チェック



1mm以上の泡がリザーバ内に残らない
ように注意してね

重要！
チェック



リザーバの接続部はぬらさないよう、
必ずリザーバを上、バイアルを下にしてから
取り外してね

1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを
準備する

4

ポンプに
セットする

5

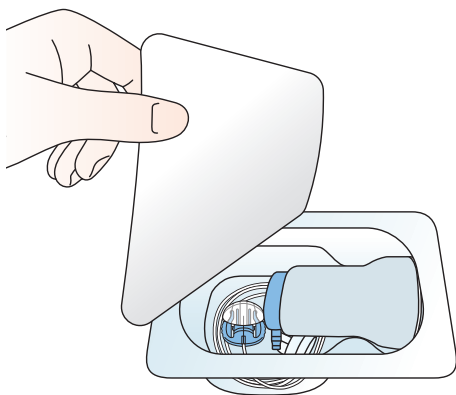
装着

6

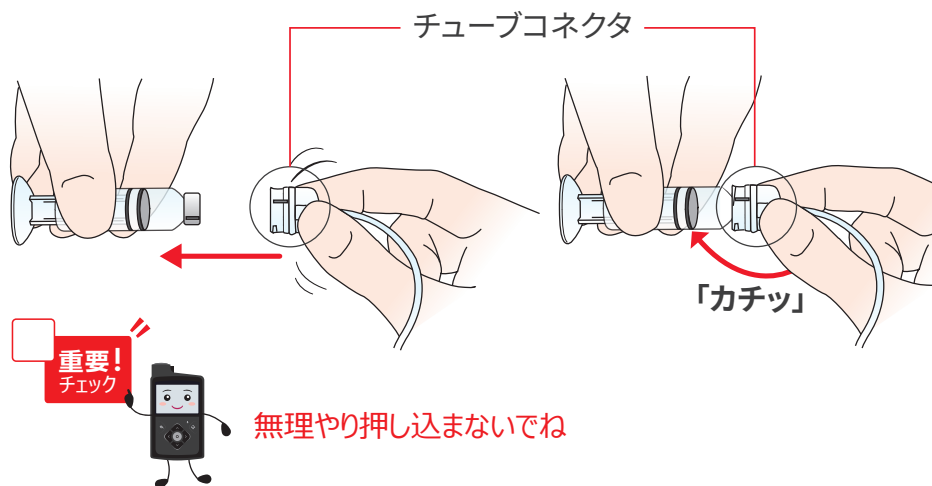
カニューレ充填

3 新しいセットを準備する

9 ふくろから注入セットを取り出す



10 まわしながら取り付ける



1 古いセットを取り外す

2 ポンプを巻き戻す

3 新しいセットを準備する

4 ポンプにセットする

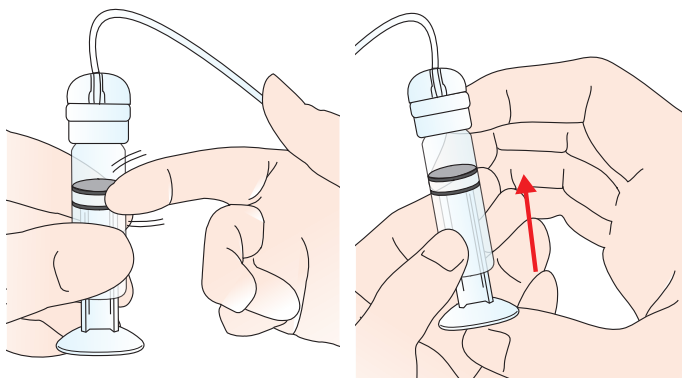
5 装着

6 カニユーレ充填

3 新しいセットを準備する

11

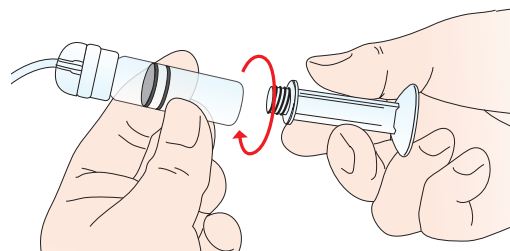
気泡を上を集めてチューブに押し出す



ペンでたたくと気泡が集まりやすい

12

ピストンをやさしくまわして外す



— 完成 —



重要!
チェック



ピストンを外すとき
押ししたり引いたりしないでね

1

古いセットを取り外す

2

ポンプを巻き戻す

3

新しいセットを準備する

4

ポンプにセットする

5

装着

6

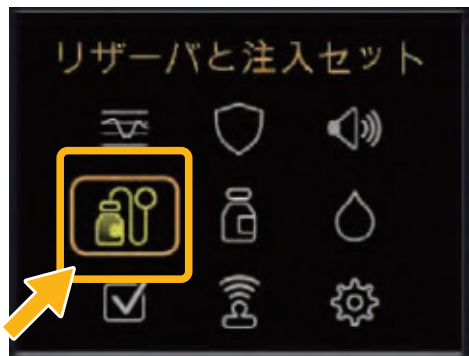
カニューレ充填

4 ポンプにセットする

1 ◎ボタンを押す

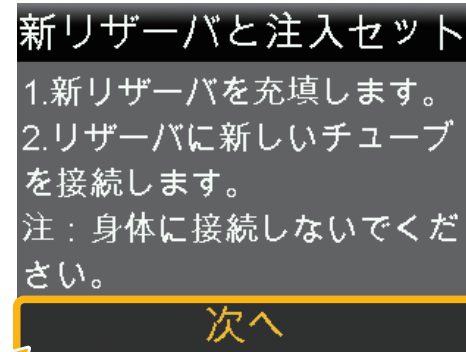


2 「リザーバと注入セット」を選択



5分以上経過すると
もう一度巻戻しが必要だよ

3 「次へ」を選択



1 古いセットを取り外す

2 ポンプを巻戻す

3 新しいセットを準備する

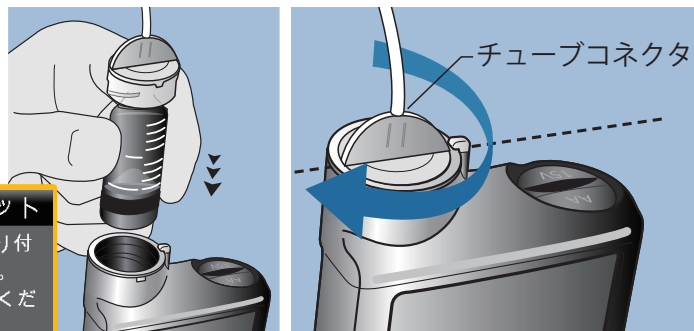
4 ポンプにセットする

5 装着

6 カニューレ充填

4 ポンプにセットする

4 この画面で、準備した
リザーバをポンプに取り付ける



新リザーバと注入セット
3.リザーバをポンプに取り付け、ロックしてください。
注：身体に接続しないでください。

次へ

重要！
チェック



時計まわりにまわしてカチッと固定してね

5 「次へ」を選択

新リザーバと注入セット
3.リザーバをポンプに取り付け、ロックしてください。
注：身体に接続しないでください。

次へ

1 古いセットを取り外す

2 ポンプを巻き戻す

3 新しいセットを準備する

4 ポンプにセットする

5 装着

6 カニューレ充填

4 ポンプにセットする

6

「取付」で決定を
長押しし続ける



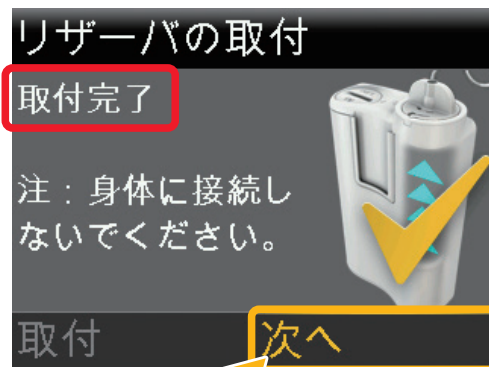
重要！
チェック



「取付完了」が出るまで
長押しし続けてね

7

「取付完了」となったら
長押しをやめ「次へ」を選択



重要！
チェック



「取付完了」の画面になってる？

1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを
準備する

4

ポンプに
セットする

5

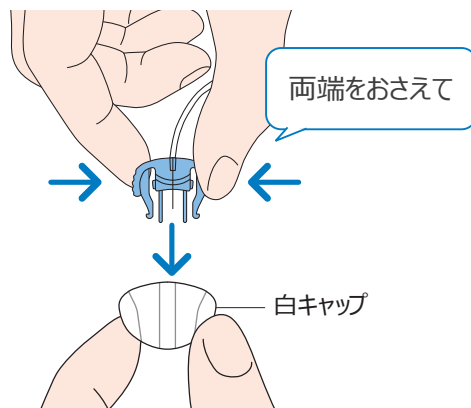
装着

6

カニキュレ充填

4 ポンプにセットする

8 注入セットの針先を下に向ける



白キャップをはずしてね
白キャップはお風呂のときに使うよ

9 「充填」で●ボタンを長押しする

チューブ充填

注：身体に接続しないでください。先端に液が見えるまで「充填」を長押しし、その後「次へ」を選択して下さい。

0.0_U

充填

次へ

1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを
準備する

4

ポンプに
セットする

5

装着

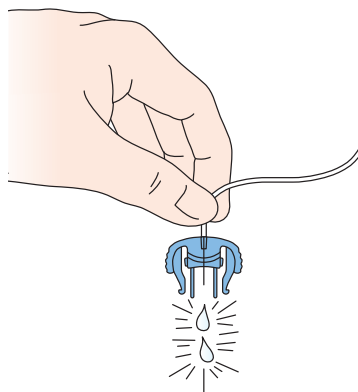
6

カニューレ充填

4 ポンプにセットする

10

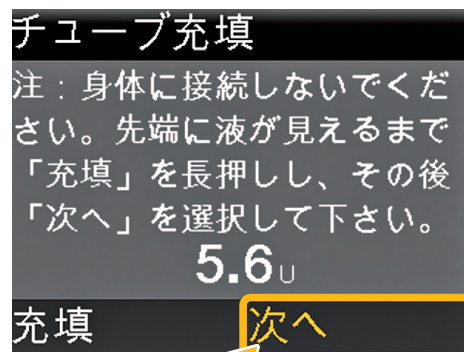
針からインスリンが
出るのを確認する



チューブ内に空気がないかよく見てね
空気があれば、「充填」を再度、長押しして、
針の先まで押し出してね

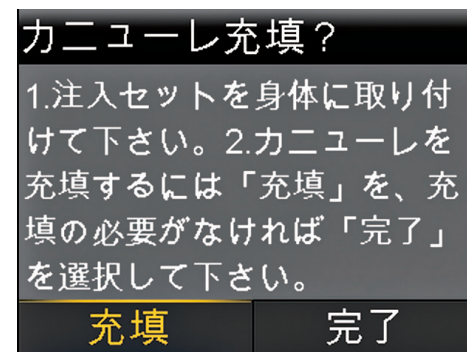
11

「次へ」を選択



12

この画面のまま
5へ



「充填」を押さないでね！

1 古いセットを
取り外す

2 ポンプを
巻き戻す

3 新しいセットを
準備する

4 ポンプに
セットする

5 装着

6 カニユーレ充填

5 装着

部品の名前



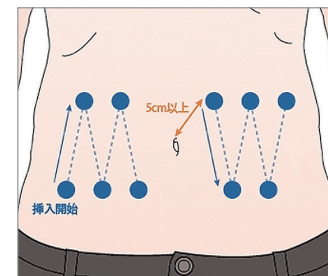
装着部位の注意点

重要!
チェック

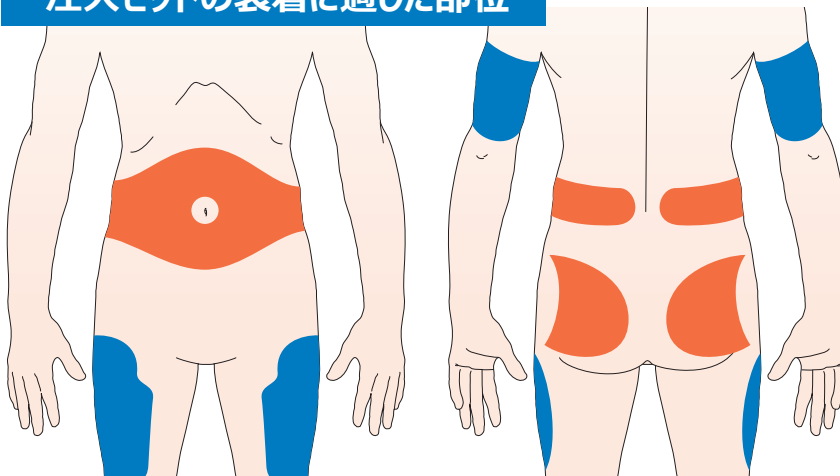


- ・ 注入セットとリザーバは最大7日間使用できます。
- ・ 装着部位は皮膚トラブルを避けるため **必ずローテーション**を行ってください。
- ・ 十分に皮下脂肪がある部位に装着しましょう。
- ・ 下記にて装着に適した部位を確認しましょう。

ローテーション例



注入セットの装着に適した部位



- 十分な皮下脂肪があり、装着に適している部位
- 装着が可能なその他の部位

装着を避ける部位

- ・ 傷がある部位
- ・ 皮下にしこりがある (かたくなった) 部位
- ・ ベルトがあたる部位
- ・ へそから5cm以内の部位
- ・ CGM装着部位から2.5cm以内の部位

重要!
チェック



※ 皮下脂肪の分布は年齢や性別などによって個人差があります。部位は主治医や看護師にご相談ください。

1

古いセットを取り外す

2

ポンプを巻き戻す

3

新しいセットを準備する

4

ポンプにセットする

5

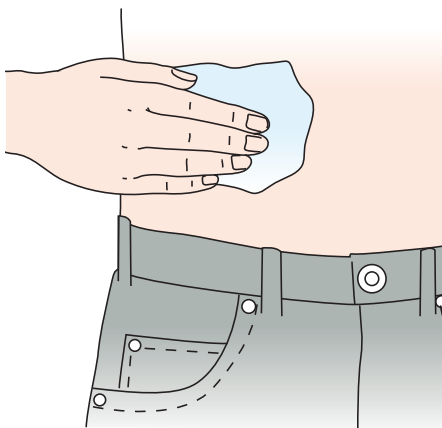
装着

6

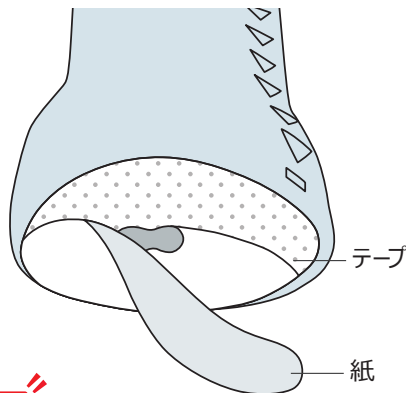
カニューレ充填

5 装着

1 装着部をアルコール消毒する

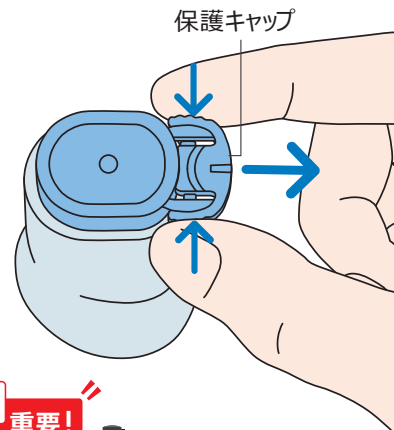


2 テープから紙をはがす



テープにさわらないでね!

3 保護キャップを取り外す



保護キャップはお風呂のとき使うよ

1 古いセットを取り外す

2 ポンプを巻き戻す

3 新しいセットを準備する

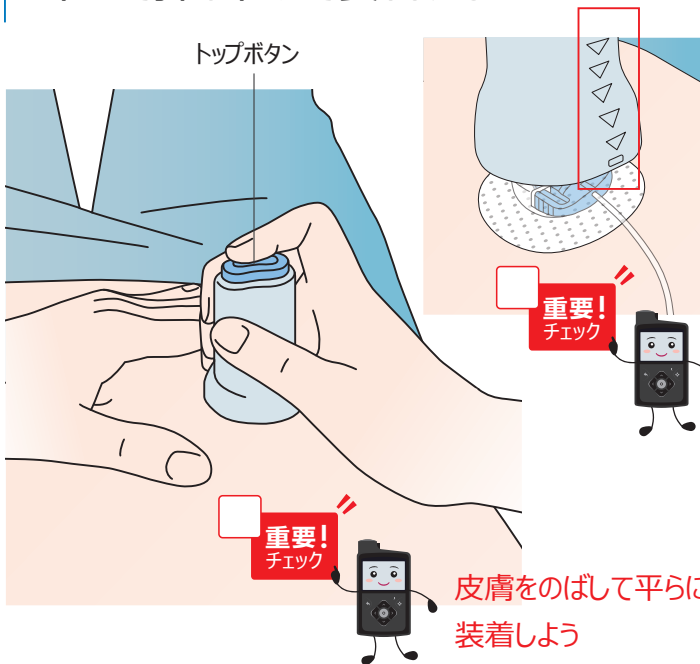
4 ポンプにセットする

5 装着

6 カニユーレ充填

4

トップボタン

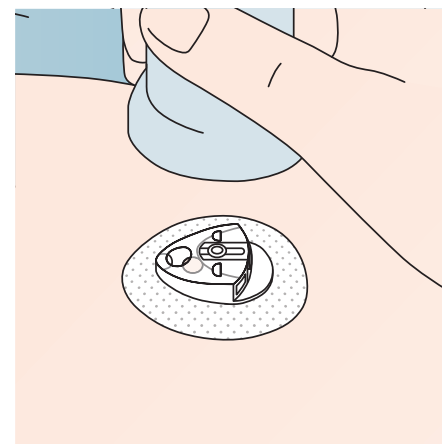


矢印はチューブの
向きだよ

皮膚をのばして平らにして
装着しよう

5

体からゆっくり、
まっすぐ離す



1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを準備する

4

ポンプに
セットする

5

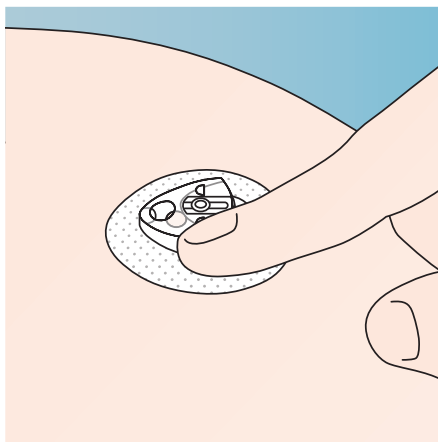
装着

6

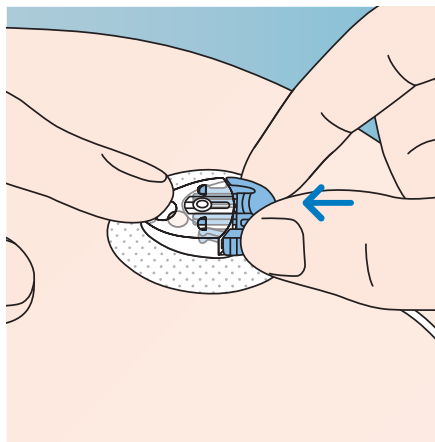
カニユーレ充填

5 装着

6 テープをなでる



7 チューブを
まっすぐ取り付ける



指でおさえながら、
カチッという手応えを確認してね!

1 古いセットを
取り外す

2 ポンプを
巻き戻す

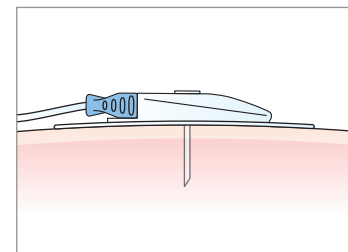
3 新しいセットを
準備する

4 ポンプに
セットする

5 装着

6 カニューレ充填

6 カニューレ充填



1

「充填」を選択

2

充填量を0.6Uに
設定し「今すぐ充填」を選択

3

セット交換
完了

カニューレ充填？

1. 注入セットを身体に取り付けて下さい。2. カニューレを充填するには「充填」を、充填の必要がなければ「完了」を選択して下さい。

充填

完了

カニューレ充填

1. 充填量を確認します。2. 充填には「今すぐ充填」を、戻るには戻るボタンを押します。

充填量

0.600 U

今すぐ充填



カニューレ充填した量は、
次回はポンプに保存されているよ

設定された基礎注入が
再開されました。



1

古いセットを
取り外す

2

ポンプを
巻き戻す

3

新しいセットを
準備する

4

ポンプに
セットする

5

装着

6

カニューレ充填

より安全、快適に使用するために

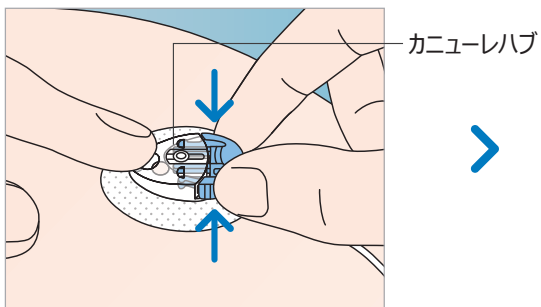
入浴や激しいスポーツの時は？

入浴時や激しい運動の時などは、ポンプを一時的に体から外すことができます。
終了時、チューブの付け忘れや基礎インスリン注入の再開のし忘れにご注意ください。

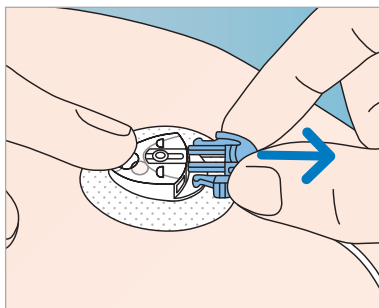


チューブの外し方

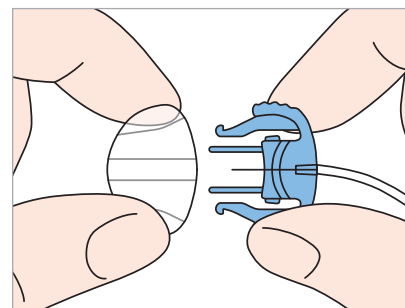
1 両側を押さえながらつまむ



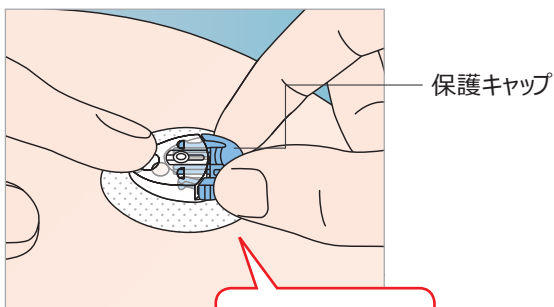
2 チューブ側を矢印の方向に引き抜く



3 チューブ側に白キャップを取り付ける



4 カニューレ側には保護キャップを取り付ける



カチッという
手応えを確認

チューブの取り付け方

チューブの外し方と反対の手順で取り付ける



入浴時間や運動時のポンプの取り外し時間、
方法は事前に主治医と相談してね

より安全、快適に使用するために

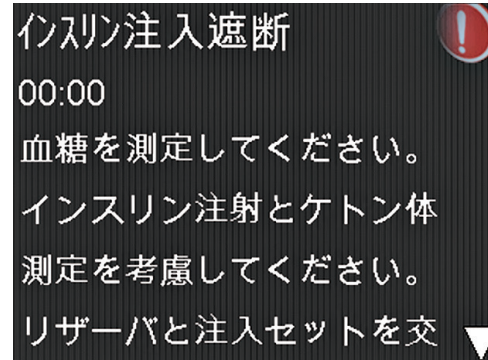
より安全、快適に使用するために

カニューレやチューブの詰まりに注意しましょう

インスリン注入遮断アラーム



カニューレあるいはチューブの屈曲などが原因で回路が閉塞し、その閉塞圧をポンプが検知した時にアラームが発生します。



カニューレやチューブの詰まりに関する重要事項



- ・ 閉塞圧を検知するまでに相当な時間がかかる場合があります。
- ・ 部分閉塞やカニューレが体の外に出ているなどの場合、アラームは発生しません。
- ・ 就寝前にカニューレを交換しないでください。
(注入セットの交換がうまくいかなかった場合、カニューレが閉塞していても、就寝中は閉塞に気づかない可能性があるためです)
- ・ アラームが発生していなくても異常な高血糖を確認したら、閉塞の可能性を疑うようにしてください。

より安全、快適に使用するために

インスリン注入遮断が発生したら

速やかに血糖値を測定し、高血糖の場合はインスリン注射*で補正してください。

新しいリザーバとチューブに交換してください。

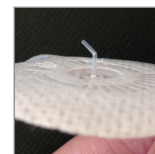
*インスリン注射：ペン型注入器等
高血糖時のインスリン量などは主治医と相談しておきましょう。



※「インスリン注入遮断アラート」が発生していなくても、高血糖が続く場合は、何らかの原因でインスリンが体内にうまく吸収されていない可能性があります。高血糖にはインスリン注射で対処し、新しいリザーバとチューブに交換してください。

詰まりの原因例 ※原因の確認方法は主治医にご相談ください。

原因	アドバイス
カニューレの 屈曲・詰まり	皮膚とテープの間にすき間ができないよう、皮膚を伸ばして装着しましょう。(P.31、4参照) 皮下脂肪が十分でない部分や皮下にしこりがある部分への装着は避けてください。 詰まりが多く発生する場合は、シルエット(斜め刺しタイプ)への変更を検討してください。
リザーバとチューブの 接続不良	無理やり押し込まない。カチッとロックする。(P.22、10参照)



インスリンポンプを使うための重要な注意事項



少なくとも1日4回*以上血糖自己測定をしてください

*血糖自己測定の回数は、主治医とご相談ください。

重要！
チェック

就寝前や食事前、自動車運転前、低血糖/高血糖の兆候がある場合など、必ず行ってください。

インスリンが確実に注入されているかを常にチェックしてください

重要！
チェック

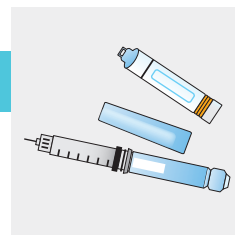
接続部やチューブの曲がりや詰まり、インスリン漏れ、インスリン内の気泡をチェックしてください。注入セット装着部がぬれていたり、インスリンのにおいがする場合、カニューレの抜けや接続不良が疑われます。装着部をチェックし、カニューレの抜けや接続不良が疑われる場合は、注入セットを交換してください。



他のインスリン注射手段（インスリンペン型注射器等）を必ず携帯してください

重要！
チェック

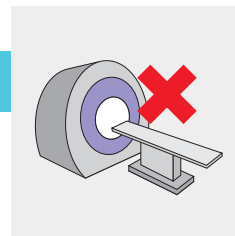
インスリンポンプの故障、カニューレやチューブの詰まり、その他のトラブルに備え、他のインスリン注射手段を必ず携帯してください。



X線、MRI、CTスキャン装置、またはジアルミー装置にポンプを通さないでください

重要！
チェック

これらの検査を受ける場合は、検査室に入る前に、ポンプをカニューレから外してください。



インスリンポンプを使うための重要な注意事項



インスリンポンプは精密機器です。落下や水没に注意し、高温・多湿を避けてください

重要！
チェック

落下や水没があった場合は、セルフテストを実施してください。

(P.39、Q2をご参照ください)

ポンプ本体やリテーナ (リザーバ収納部の部品) にひび割れなどの損傷がないかを確認してください。破損がある場合は、24時間サポートラインにお電話ください。



ポンプと装着部の高さが35cm以上離れないように使用してください

重要！
チェック

ポンプと注入セットの装着部の高さが変わると、重力によりインスリン量にわずかなばらつきが生じることがあります。

低血糖や高血糖など体調に異変があった場合、必ず医療機関へ連絡をしてください

重要！
チェック

あらかじめ医療機関の連絡先を確認しておきましょう。

お出かけの際には緊急情報カードなどご自身が糖尿病であることが証明できるものをご持参ください。



Q&A



Q1. 飛行機を利用する時はどうすればいいですか？

- ・インスリンポンプを装着して搭乗する旨を、事前に航空会社にご連絡ください。
- ・空港の保安検査場では、X線検査にポンプを通さないでください。
ゲート型の金属探知機検査は問題ありませんが、ボディースキャナー検査を受ける場合は、検査前にポンプを体から取り外す必要があります。
- ・他のインスリン注射手段を必ず携帯してください。
- ・搭乗中など大気圧が急激に変化すると稀にボタンが作動しない場合があります（最大45分間）。自然にボタンが元に戻るまで待つか、電池交換をしてください。新しい電池を携帯して搭乗しましょう。問題が改善されない場合は、24時間サポートライン（0120-56-32-56）までご連絡ください。
- ・離着時などの気圧の変化によってインスリンが過剰に又は不足して投与される可能性があり、低血糖又は高血糖を引き起こすことがあります。血糖値の変化や症状に注意してください。

Q2. 自分でできる機械の点検機能はないですか？

- ・「セルフテスト」という機能があります。

メニュー→設定→機器の設定→セルフテスト

不具合があれば、かかりつけの医療機関へご連絡ください。

Q3. ポンプクリップ以外の携帯方法はあるのですか？

ポケットに入れて携帯したり、ポーチやケースに入れて携帯する方法もあります。
胸元や足に装着するなど、服装や生活スタイルに合わせ、工夫して携帯する方もいらっしゃいます。

緊急情報カード



私は主治医から処方された医療機器を装着しています。

Medtronic

緊急情報カード

製品に同梱されています

機器の設定

機器の情報

表示

ロック

セルフテスト

設定の確認

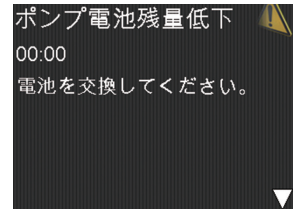
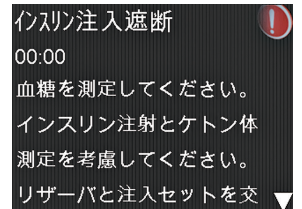
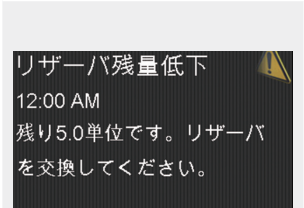
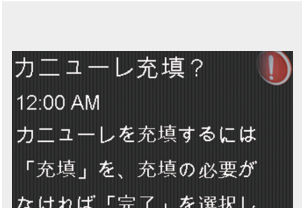
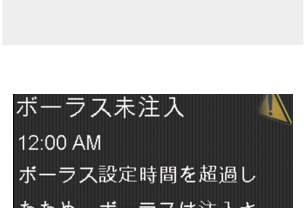
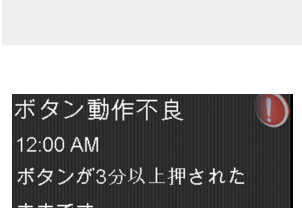


ポンプアクセサリショップのご紹介

<https://www.medtronic.com/pumpshoppt>

Q&A

Q4. よくあるアラート・アラームを一覧で教えてください

アラートの種類	説明と対応	アラームの種類	説明と対応
 ポンプ電池残量低下 00:00 電池を交換してください。	電池残量が低下しています。早めに電池を交換してください。約10時間で電池切れになります。就寝前には必ず交換するようにしてください。	 インスリン注入遮断 00:00 血糖を測定してください。 インスリン注射とケトン体測定を考慮してください。 リザーバと注入セットを交	閉塞によりインスリンが注入されていません。既に高血糖を起こしている場合がありますので、すぐに血糖値を測定し、対処しましょう。(P.35をご参照ください)
 リザーバ残量低下 12:00 AM 残り5.0単位です。リザーバを交換してください。	インスリン残量が低下しています。早めにリザーバを交換してください。初期設定では残り20単位でアラートが発生します。タイマーから変更できます。	 カニユーレ充填？ 12:00 AM カニユーレを充填するには「充填」を、充填の必要がなければ「完了」を選択してください。	リザーバとチューブの交換の際、カニユーレ充填画面から操作が行われませんでした。カニユーレを充填するには「充填」を、充填の必要がなければ「完了」を選択してください。
 ボラス未注入 12:00 AM ボラス設定時間を超過したため、ボラスは注入されていません。ボラス注入が必要な場合は、再度注	ボラス注入の操作を行いました、注入が実行されていません。	 ボタン動作不良 12:00 AM ボタンが3分以上押されたままです。	ボタンが3分以上押されたままです。メッセージを確認後、「OK」を選択してください。携帯方法に注意しましょう。

より安全、快適に使用するために

サービスの登録をしましょう



ポンプをより安全に、より快適にご使用いただくためのサービスを提供しています。ポンプの使用を開始したら、速やかに以下のすべてのサービスに登録しましょう。登録が済んだらチェックボックスにチェックを入れ、登録漏れのないように確認してください。

チェック!



MyPUMP (マイポンプ)



MyPUMPとは?

日本メドトロニックのインスリンポンプをご使用中の**すべてのユーザー**にご登録いただき、安全にお使いいただくための情報提供を行う新しいサービスです。

〈ご注意〉

- ご登録にはメールアドレスが必要です。

MyPUMPで何ができるの?

- 製品を安全にお使いいただくための情報を受け取ることができます。
- 取扱い説明書やよくある質問などのお役立ち情報を閲覧することができます。
- 連絡先などの登録情報はご自身でも変更ができます。

より安全、快適に使用するために

サービスの登録をしましょう

チェック!



My PUMP ご登録方法

1 MyPUMP登録サイトにアクセス



3 メール本文に表示されたログインページURLからマイページにアクセス

メールで送信された登録サイトのURLにアクセスし、サイトの表示に沿って、必要事項の同意、個人情報入力、パスワードを設定してください。

2 MyPUMP登録サイトで必要事項とメールアドレスの入力

メールによる情報配信には、個人情報利用目的の同意とメールアドレスの入力が必須となります。

シリアル番号のご入力ありがとうございます。
以下のURLにアクセスし、本登録をお願いいたします。

◆本登録ページURL

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

※上記URLの有効期間が60分間です。期間内に登録手続きを行ってください。

※本メールはシステムからの自動送信メールです。

ご登録内容・ご用意いただくもの

- ☐ インスリンポンプ本体・トランスミッタのシリアルナンバー
- ☐ お名前、住所、生年月日(任意) ☐ メールアドレス*、電話番号

*18歳未満の方の登録には法定代理人の同意およびお名前とメールアドレスも必要です。

シリアルナンバーはインスリンポンプ本体よりご確認ください。

640G : ステータスバー (ホーム画面) >> ポンプ/センサ

780G / 770G : メニュー>>ステータス>>ポンプ/センサ



所要時間
5分~10分

チェック!



LINE公式アカウント



- ・ LINE配信
製品・安全情報をタイムリーにお届けします。
メニューで簡単に操作いただけます。



チェック!



ポンプアクセサリショップ



- ・ オシャレな商品だけでなく、胸元や足等にポンプを装着いただける機能的な商品などをご用意しております。多彩なカラーバリエーションからお選びください。
- ・ アカウントを作成の上ご注文いただくと、商品をご指定のご住所へお届けします。

※アカウント作成には、ポンプのシリアル番号が必要です。

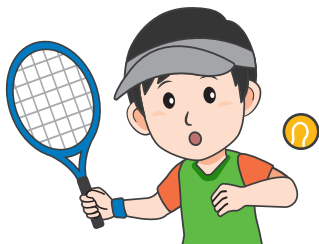


より安全、快適に使用するために

もっと便利に！インスリンポンプを使いこなそう

一時基礎レート

こんな「したい」、ありませんか？



低血糖を気にせずスポーツに
チャレンジしたい



仕事の際は活動量に合わせて
インスリン量を調整したい



低血糖を起こさず
元気にキャンプや旅行に行きたい



急にお友達からお買い物に誘われても、
無理せず一緒に楽しみたい



月経周期に合わせて
血糖値をうまくコントロールしたい



風邪を引いた時、体調が悪い時の
高血糖傾向を改善したい

「一時基礎レート」を使って、充実した生活を送りましょう

一時基礎レート機能は、あなたの生活スタイルに合わせたインスリン注入をサポートしてくれます。
設定した一定時間、一時的かつ即座に基礎インスリン注入量を増減させる機能です。
運動時やシックデイなどによく使われます。

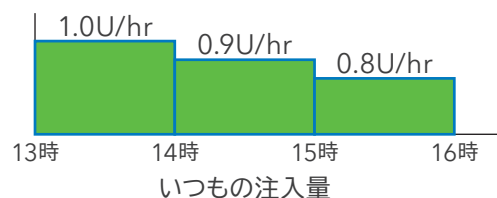
もっと便利に！インスリンポンプを使いこなそう

一時基礎レート

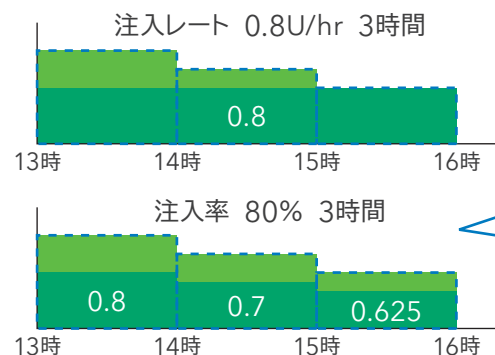
使い方

注入タイプは、「注入レート (U/hr)」、「注入率 (%)」のどちらかで設定ができます。

【一時基礎レートの使用（一例）】



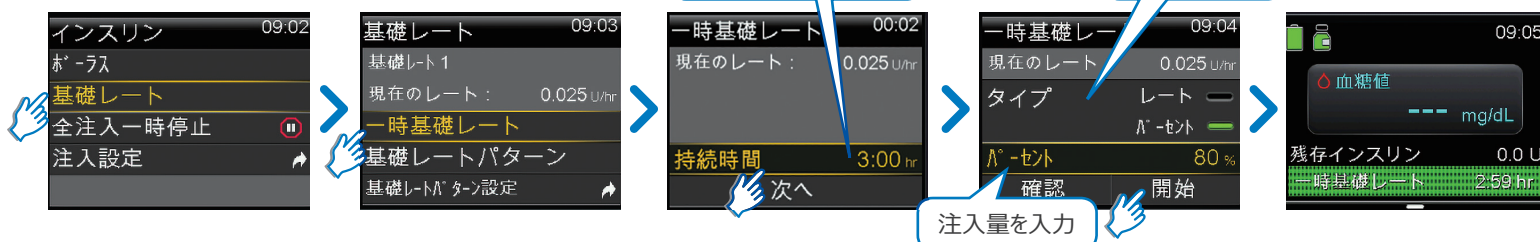
一時基礎レート



同様に増量することもできます

※ 主治医とご相談の上、使用してください。

メニューで「インスリン」を選択し、「基礎レート」を選択する。



注入状況の確認 キャンセル方法

一時基礎レート使用中、状況に応じて途中でキャンセルすることができます。



もっと便利にインスリンポンプを使いこなそう

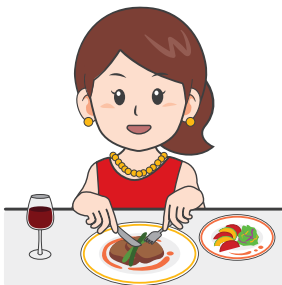
もっと便利に！インスリンポンプを使いこなそう

スクエアウェーブボーラス デュアルウェーブボーラス

こんな事ありませんか



飲み会や結婚式のコース料理など、お料理が運ばれてくる度、
ボーラスするのは大変



カレーライス、焼肉、天ぷら定食など
脂質の多い食事をとると、後から高血糖になることが多い

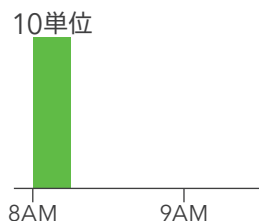
3種類の注入パターン

ボーラスの注入パターンは、ペン療法と同様の効果が得られるノーマルボーラスの他に、2種類の注入パターンがあります。主治医の先生と相談し、食事内容や場面に合わせたボーラスパターンを活用してみましょう。

【3種類の注入例】

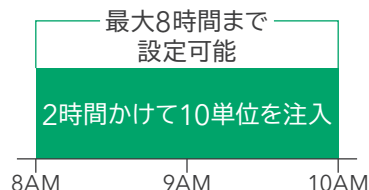
ノーマルボーラス

指定したインスリン量を直ちに注入できる。



スクエアウェーブボーラス

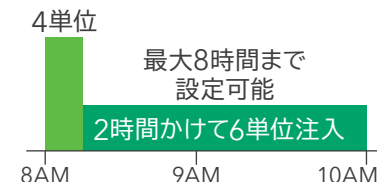
指定したインスリン量を指定した時間にかけて
ゆっくり注入できる。



活用例) 飲み会、コース料理

デュアルウェーブボーラス

指定したインスリン量をノーマルボーラスと
スクエアボーラスを組み合わせ注入できる。



活用例) カレー、天ぷら定食

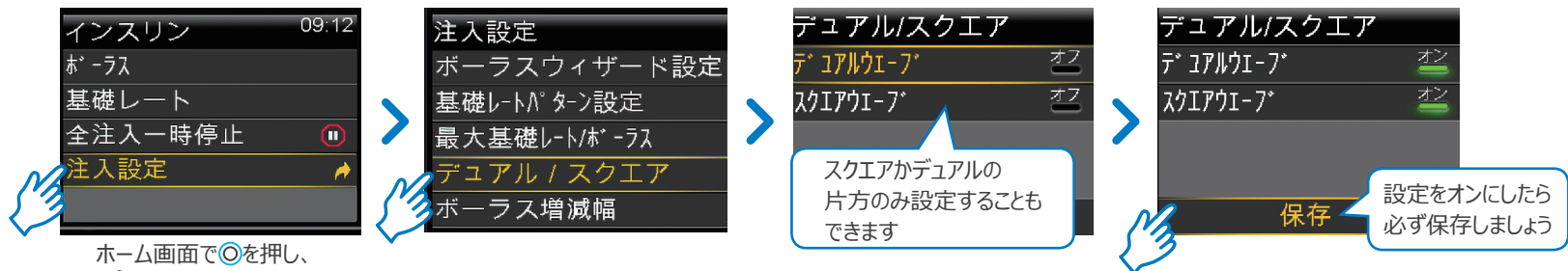
もっと便利に！インスリンポンプを使いこなそう

スクエアウェーブボーラス デュアルウェーブボーラス

設定

※ 必ず主治医にご相談の上、ご使用ください。

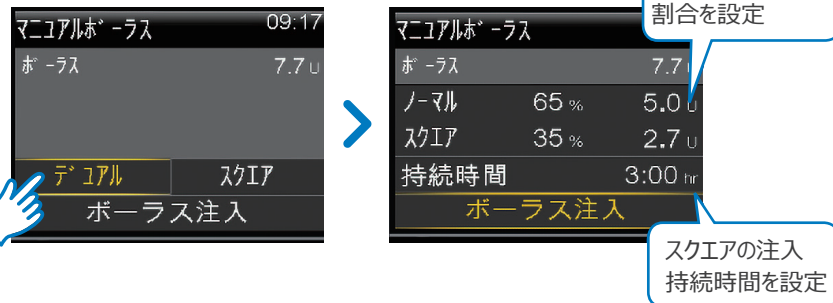
スクエアウェーブボーラス、デュアルウェーブボーラスを使用するには、まず機能をオンにする必要があります。



スクエアウェーブボーラス



デュアルウェーブボーラス



使い方

「インスリン」を選択し、「ボラス」を選択する



※ ボラスウィザードを併用する際、血糖値が目標血糖値を上回る場合は、スクエアウェーブボーラスによる注入ができません。
(高血糖の補正が必要であり、直ちにインスリン注入が必要なため)

もっと便利にインスリンポンプを使いこなそう

もっと便利に！インスリンポンプを使いこなそう

ボースウィザード

もっと簡単にカーボカウントを！

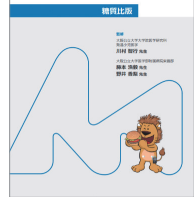
「ボースウィザード」はカーボカウントの自動計算機能です。ボースウィザードを設定すれば、食前に「血糖値」と「糖質量」を入力するだけで、必要なインスリン量が自動計算され、注入できます。



ボースウィザードのメリット

- ・計算間違いがない
- ・計算時間を短縮できる
- ・振り返りがしやすい
- ・低血糖予防

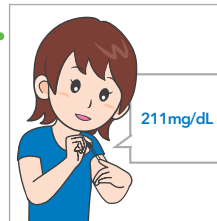
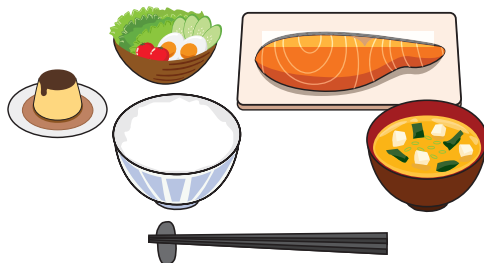
はじめてみよう！
カーボカウント



『はじめてみよう！
カーボカウント』で、
カーボカウントを
はじめましょう。

糖質70g

糖質量の見積りトレーニングが
重要です



ボースウィザード使用時の画面

ボースウィザード	14:03
血糖 211 mg/dL	2.2 U
糖質 70g	4.6 U
調整	0.0 U
ボース	6.8 U
ボース注入	

目標血糖値に
近づくための
インスリン
(補正インスリン)

食事(糖質)の
ためのインスリン

$2.2 + 4.6 = 6.8 \text{ U}$
必要な
インスリン量

※「履歴」や「解析ソフト」による振り返りができます。

補正し過ぎによる低血糖を予防

ボースウィザードを使用する際、低血糖予防のため
残存インスリン量を補正インスリンから差し引きます。

ボースウィザード	14:11
血糖 158 mg/dL	1.1 U
糖質 30g	2.0 U
調整	-0.9 U
ボース	2.2 U
ボース注入	

$(1.1 - 0.9) + 2.0 = 2.2 \text{ U}$
必要なインスリン量

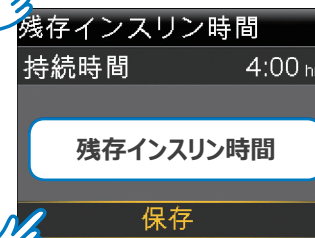
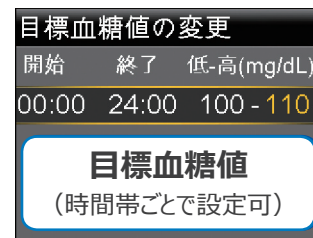
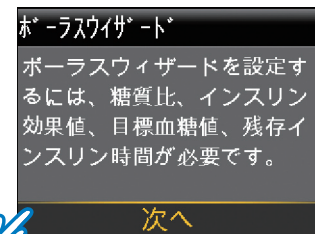
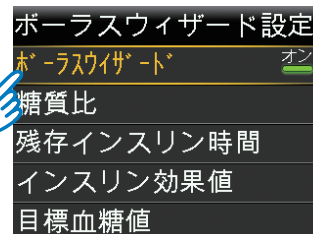
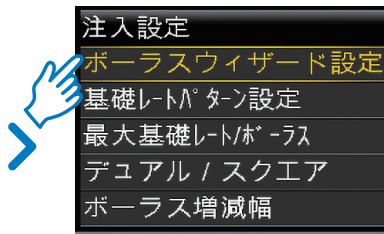
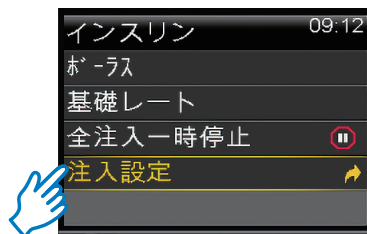
もっと便利に！インスリンポンプを使いこなそう

ボースウィザード

設定

※ 画面の設定値は一例です。設定値は必ず主治医と相談し使用してください。

メニューで
「インスリン」→「注入設定」を選択する



使い方

ホーム画面で下ボタンを押し
血糖を選択する※



血糖値を入力し保存する



糖質を入力し
ボース注入を選択する



見積もった
糖質量



※ 血糖が選択できない機種は、血糖値メニューで入力してください。

補正のみ行いたい場合は糖質量は入力せず血糖値のみ入力すれば、補正インスリンが計算され、注入することができます。
また反対に、糖質量のみ入力すれば、糖質量に対するインスリンのみ計算され、注入することができます。

ナビゲーションに沿って
・ 糖質インスリン比
・ インスリン効果値
・ 目標血糖値
・ 残存インスリン時間
を設定しましょう！

もっと便利にインスリンポンプを使いこなそう

お困りのときは



医療機関連絡先：

- ・高血糖や低血糖など体調に異変がある場合
- ・インスリン量の調整など治療に関する相談が必要な場合
- ・ユーザー本人やご家族による対処が困難な場合
- ・故障や破損、付属品が足りなくなった場合（ご注文や発送依頼）



24時間サポートライン：**0120-56-32-56** （24時間365日）

- ・ポンプの使用方法や、アラート、アラーム対応などでお困りの場合



センサ・一部付属品故障受付

- ・センサや一部付属品が故障した際に、自宅などご指定の住所に交換品をお届けするサービスです。
MyPUMPユーザーマイページで受付けております。

対象製品：ガーディアン™4センサ、ポンプクリップ、アクティビティガード、電池キャップ



ポンプユーザー登録システム

MyPUMP（マイポンプ）に必ずご登録ください

- ・製品を安全にお使いいただくための情報提供を行うサービスです



LINE公式アカウント

- ・製品・安全情報をタイムリーにお届けします。
メニューで簡単に操作いただけます。



ポンプ アクセサリショップの ご紹介

<https://www.medtronic.com/pumpshoppt>



【製造販売元】日本メドトロニック株式会社
販売名：メドトロニック ミニメド 700シリーズ
販売名：インスリンポンプ 注入セット
販売名：エクステンデッド リザーバー

医療機器承認番号：30300BZX00256000
医療機器認証番号：225ACBZX00013000
医療機器製造販売届出番号：13B1X00261D00002

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。
© 2026 Medtronic MiniMed, Inc. MiniMed、ミニメドおよびMiniMedロゴマークは、Medtronic MiniMed, Inc.の商標です。
TMを付記した商標は、Medtronic MiniMed, Inc.の商標です。TM*を付記した商標は、各社の商標です。
MM2607-29 rev.1

 **minimed**

ミニメドジャパン合同会社